

會社之要求トより従業員、
 組合各代表者ト宛宛今村坑長、
 會見トシテ本社ト打合せセテ
 リ即答ナシ難キニ依リ期三
 日午後三時ニ回答スト第ナリ
 三時 後藤寺署の特高ニ名來ル
 七時 一同階上ニ集ル坑夫ノ歌ニテ
 習、各自五分間演説スル
 此頃ヨリ炭坑勞務ニ名來ル
 議 園本部ノ周圍ヲシラセテ
 犬 犬ニ吠エスル
 三時 就床
 六月二十一日
 六時 一同起床

九時 森本氏伊由行干 (應援者)
 七時半 森本氏 歸來 (應援者)
 〇時半 特高四名來ル
 七時半 森本 實松代表 炭坑ノ向
 三時 代表歸來
 本社ノ中田勞務課長ニ面會
 回答ヲ聞クニ考慮トシ置カ
 止進出ノ片ノ誠實ニ下ル
 吾々八國ヲ結束シテ斷テ坑多
 スト報告 激勵イノ一同決意
 フ同ム
 直ニニテ試園本部ノ看板ヲ揭
 出 宣言ヲテ板ニ大書シ表ニ懸
 三時 五分 鞍子ノ輪諾 若田両氏來
 四時 粕屋ノ後藤氏來ル

四時半 松田氏來ル
 附録傳單ニ白印刷
 中九特高主任來カリ森本橋
 詰 吉田三氏ヲ呼ビテ 暴カニ來ル
 杯ニ 敬言告ス
 五時 聲明書ニ千枚印刷
 六時 一同聲明書ヲ撒キニ出勤
 六時 歸來
 九時 下シビラニ三百枚印刷
 九時半 特高來リ 表 宣言ヲ引
 込ニシム
 十時 龜 函ニ赤旗ノ歌ニテ書キル
 事 積ルナル
 十時半 川崎座及昭和館ヘハ撒

六月二十一日
 午前八時半
 大峰ノ坑ニハ撒キ出勤
 森本氏等組合側ニ名ニ試園
 員五名ニ時歸來
 七時半 此前後特高厚來ル
 午後
 一時 七ラ撒キ出勤
 伊田方面 若田君等五名
 赤田方面 宮本藤田君等八名
 赤田方面 大峰ノ坑ニ撒キ峠地
 一坑ニ向テ途中ノ日向峠ニテ
 添田署員ニ煙極サレ大峰ニ
 坑ニ於テモ慶松君勞務ト衡
 突ト後藤寺署ニ檢束ナル